

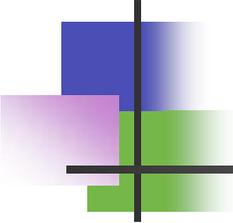
地域密着型金融の進捗状況について

- ◆ 当金庫は地域社会の持続的発展に貢献すべく、地域密着型金融に取り組んでおります。今般、平成21年度の進捗状況を纏めましたので公表致します。

- ◆ 資料目次
 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底
 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

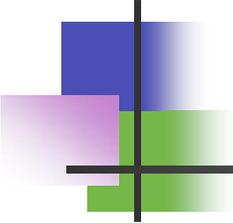


平成22年5月
大田原信用金庫



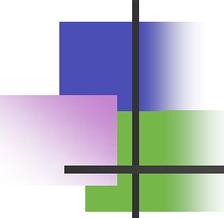
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- **施策名称**：経営支援部隊による取引先企業の支援
- **取組動機**：取引先企業に対する支援機能の強化を目指し、全庫的な枠組みとした「経営支援部隊」を組織し活動することとしました。
- **取組内容**：期初に支援対象企業の選定および取組方針の検討を行い、原則として経営改善計画に基づき3ヵ月毎にモニタリングとフォローを実施しました。なお、経営支援部隊は本部役職員4名、該当店の店長と担当者の2名で組織しており、21年度の支援先数は13先でした。
- **取組成果**：支援先数13先のうちランクアップ先数は1先でした。なお、正常先を除く経営改善支援取組み率は2.5%、ランクアップ率は7.7%、再生計画策定率は92.3%でした。
- **進捗状況に対する評価等**：支援先数13先のうちランクアップ先数は1先に止まったものの、残りの全先についてランクダウンが防止できたことは、活動の成果であったと評価しております。



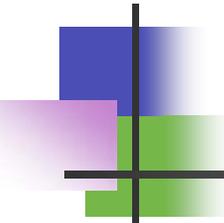
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底 No.1

- **施策名称**：事業価値に基づく融資の強化
- **取組動機**：個人保証に過度に依存しない融資への取組みは、借り手の再チャレンジ支援に資するだけでなく、貸し手にとっても過分なリスクを回避する効果があります。その様な観点から、目利き力を発揮することで、小規模事業者の事業実態（価値）に基づく融資を強化できるような融資商品を導入することとしました。
- **取組内容**：法人代表者以外の個人保証と不動産担保を原則不要とした融資商品「だいしんグッドパートナーズローン」、「商工いきいき特別保証」、「しんきんスクラム2000」及び「ご近所ローン」を積極的に活用しました。
- **取組成果**：上記4商品の21年度累計実績は、実行ベースで72件519百万円となりました。
- **進捗状況に対する評価等**：景況悪化に伴い経済活動が縮小するなか、事業性資金需要に対し可能な限り応えられたと評価しておりますが、非財務面を含めた職員の目利き力を更に向上させ、事業価値に基づく融資を一層強化してまいります。



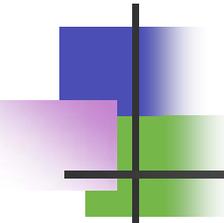
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底 No.2

- **施策名称**：目利き力向上に向けた人材育成
- **取組動機**：事業者の資金ニーズに適切な対応をするには、事業価値や将来性を見極める目利き力が欠かせないことから、これを育む人材育成に取り組むこととしました。
- **取組内容**：①外部講師を招聘し目利き力等の向上に資する庫内研修を開催したほか、渉外担当者にあたっては同行訪問指導制度を採り入れ、実践力を高める工夫をしました。②目利き力等の向上に資する外部研修に7名の職員を派遣しました。③目利き力等を検定する庫内試験（町医者資格試験）を年3回実施しました。
- **取組成果**：若手職員を始めとして、数多くの職員に成長の跡がみられました。
- **進捗状況に対する評価等**：外部講師を招聘した庫内研修は平成19年度から継続しており、その内容は年々グレードアップしております。今後は、受講後のフォローを着実に実施し受講者の理解を深めさせるとともに、営業現場における実践に向けての指導や管理を強化してまいります。



3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 No.1

- **施策名称**：企業再生ファンドへの出資による「面」的再生の推進
- **取組動機**：地元金融機関の破綻により資金調達に影響を受けた中小企業を支援するため県内すべての信用金庫が連携し、企業再生ファンド（とちぎ中小企業再生ファンド）への出資を通じて地域の面的再生に取り組むこととしました。
- **取組内容**：21年度における当金庫の出資額は0.4百万円で、ファンド設立当初（平成16年10月）からの累計額は31百万円となりました。
- **取組成果**：当金庫を含む連携金融機関等の出資により、とちぎ中小企業再生ファンドの運営が有効に機能したものと考えております。
- **進捗状況に対する評価等**：地域の中小企業を再生させることは、雇用の維持・拡大などの側面からも地域経済にとって有用性があり、地域経済への貢献活動として一定の役割を果たしているものと評価しております。



3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 No.2

- **施策名称**：子育て支援に関する取組み
- **取組動機**：地域経済の持続的な発展を展望する上で「生産年齢人口の維持・拡大」は、欠かすことが出来ない重要課題であるものの、全国的な少子高齢化現象は当地区においても例外ではありません。そこで、子育て世代に対して、金融面から支援（預貸取引に伴う金利優遇）する取組みを行うこととしました。
- **取組内容**：子供の数に応じて金利を優遇する預金商品「子育て支援定期預金」および「子育て支援定期積金」を取り扱ったほか、住宅ローンおよび教育ローンの利用者のうち対象者に対しては、通常金利から子供の人数に応じ金利優遇を行いました。
- **取組成果**：21年度における累計実績は「子育て支援定期預金」が契約ベースで949件858百万円、「子育て支援定期積金」が契約ベースで836件506百万円、優遇金利が適用された「住宅ローン」が実行ベースで210件4,162百万円となりました。
- **進捗状況に対する評価等**：都市部への人口集中が進むなか少子化問題への取組みは、地域との共存共栄を目指す当金庫にとって非常に重要なテーマです。取組み開始から3年が経過し、一定の成果が得られたものと評価しております。